

おくすりの説明書



おくすりの説明書には、

- ・薬の名前，使い方，薬の量，日数
- ・薬の効果と副作用
- ・薬を使うときの注意事項

などが書いてあります。安心して薬を使うためにも，この説明書を以下のように活用してください。



Point-1

● 薬を使う前にもう一度目を通す

薬剤師が説明した内容で，とくに注意が必要なことをもう一度説明書で確認しておきましょう。また，説明したこと以外についても情報が記載されています。薬を使う前に，目を通しておきましょう。



Point-2

● 薬と一緒に保管する

薬と一緒に保管することで，薬を使うときにいつでも効果や使い方，注意事項などを確認することができます。坐薬などいざというときに使う薬は，効果をしっかり確認してから使うことで安全に薬を使用することができます。またほかの病院を受診する時もおくすり手帳をお持ちでなければこの説明書を見せることで相互作用（のみ合わせ）を確認してもらうことができます。

最後の薬を使い終わるまで，一緒に保管しましょう。



説明書を読んで疑問や不安がありましたら，遠慮なく薬剤師に相談してください。そのときはこの説明書を手元において相談することで，薬の名前や量などの情報を正確に薬剤師に伝えることができます。また，気になる症状が出た場合は，説明書に書いていないことでも医師や薬剤師に相談しましょう。